

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 4月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	昨年より、担当制にしたが入居者の状態の把握が偏り、不十分となっている部分がある。	アセスメントをしっかりと行い、スタッフ全員が状態が把握できるように情報の共有をし、ケアプランの作成に努める。	ケアマネはアセスメントをしっかりと行い、担当者は24時間シート作成し、カンファレンス・ミーティングで確認をしながら検討をしていく。また、	12ヶ月
2	27	日々の記録が単調になり、身体面の記入が主となりつつある。	入居者の発した言葉や表情を日々の記録に記入し、ケアプラン等へ反映していく。	ふとした時の会話や言葉を大切に受け止め、入居者の想いや好みをスタッフ間で共有をしていきプランに活かす。	12ヶ月
3	23	人生歴の活用されていない。	生活の中に活用できるようにする。	新しく人生歴の様式を作成し、ご家族の協力を求める。入居者の今迄の生活やエピソードを知り、生活の中に生かせるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。